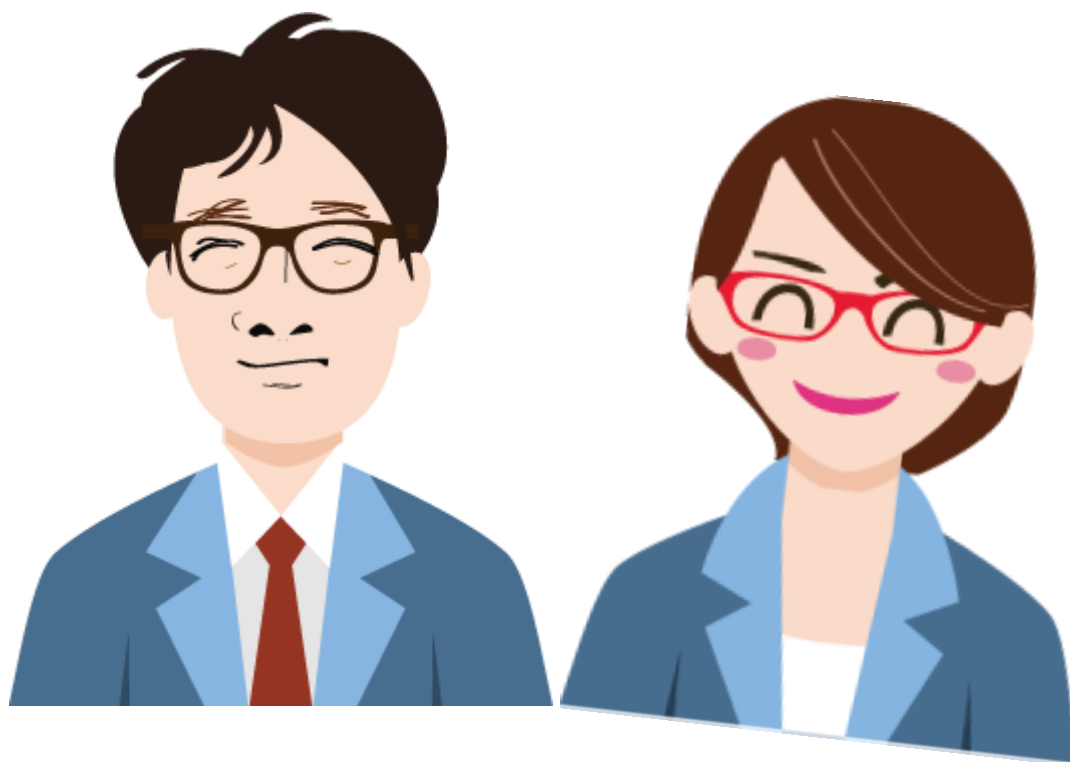


ベテラン講師とフレッシュ講師の！

＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

～手形の裏書・割引～ 全 3 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座 (無料動画で公開中)

～手形の裏書・割引～

ここでは「約束手形」の裏書きと割引という処理の方法を確認していきます！本試験でも、特に第一問で出題されますよ。



◆手形の裏書き


…得意先が振り出した「約束手形」を当社が所持しており支払期日より前に、ほかのお店(企業)の商品の支払いに充てることができる。

手持ちの手形に必要な事項を記入して、ほかのお店(企業)に渡すため、手形の裏書(裏書譲渡)といいます。

手形の裏書の一部イメージをのせています。

なんとなくイメージは沸きますか？

では、取引の確認をしていきましょう。

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください 平成 年 月 日 拒絶証書不交 住所 高知県高知市〇×町2丁51-19 四国商店 阪下 龍馬  (目的) 被裏書人 殿
表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください 平成 年 月 日 拒絶証書不交 住所 (第二裏書人の欄) (目的) 被裏書人 殿
表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください 平成 年 月 日 拒絶証書不交 住所 (第三裏書人の欄) (目的) 被裏書人 殿
表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください 平成 年 月 日 拒絶証書不交 住所 (第四裏書人の欄) (目的) 被裏書人 殿

～手形を裏書したとき～

【例】四国商店は、薩摩商店より商品 550,000 円を仕入れ、代金は以前に長州商店から受け取った約束手形を裏書きして渡した。

仕入 550,000/ 受取手形 550,000

～裏書した手形を受取ったとき～

【例】薩摩商店は四国商店に商品 550,000 円を売上げ、代金は長州商店振出し、四国商店宛の約束手形を裏書譲渡された。

受取手形 550,000 / 売上 550,000

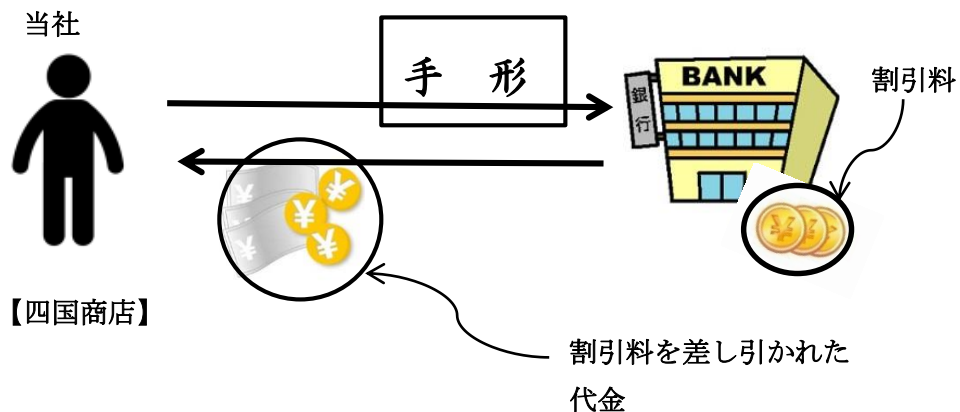
◆手形の割引き

…所有している手形の代金は、支払期日にならないと額面金額の代金を受取ることが出来ません。

しかし、その期日より早くに代金を受取りたい時もあります。その時は銀行に、所有の手形を買い取ってもらい代金を早くに受け取ることができます。ただし、銀行もボランティアでは無いですよね？利息を支払わなければなりません。

したがって、支払期日より早くに代金を受取ることができますが、そのかわり額面金額よりも少ない(利息を差し引かれた)金額を受取ることになります。

※「割引料」という。



～手形の割引きをしたとき～

【例】四国商店は所有する長州商店振出の約束手形 550,000 円を岬銀行で割引き、割引料 11,000 円を差し引かれた残額を当座預金口座に入金した。

手形売却損	11,000	／	受取手形	550,000
当座預金	539,000			

割引きのときにかかった割引料は、「手形売却損」という勘定科目を使用します。

お持ちのテキストに問題がついていれば、ぜひそちらもチャレンジしてみてください。基本的かつシンプルな問題なので、復習や確認にはちょうどよいと思いますよ。



過去問チャレンジ！※直近の過去問のみ載せています。

133 回第 1 問-② 134 回第 1 問-② 135 回第 1 問-② 136 回第 1 問-③
137 回第 1 問-④ 138 回第 1 問-③④